

霧島

広報きりしま

2
February, 2012
VOL.137

Kirishima City Public Relations, Japan
2012.2.7 発行 VOL.137

霧島 広報きりしま

発行/〒899-4384 鹿児島県霧島市国分中央三丁目45-1 世/0995-45-5111(代)
ホームページ/URL http://www.city.kirishima.jp ■メール/ptr@city.kirishima.jp
編集/秘書広報課 TEL/0995-64-0955 FAX/0995-64-0934 ■印刷/南国分新报社印刷

特集 Special Feature

命を守る 森林づくり

西郷どんの宿

広告

家族葬 46万円!

他社と比べてお安くください

返礼品、お料理、飲み物まで含んでいます。

天国葬祭なら、不明な追加料金は一切ありません。

つばきプラン

基本費用

- お棺セット
- 式場使用料
- ドライアイス 2日分
- 祭壇 供物込
- 骨壺セット
- 遺影写真 カラー四つ切り
- 企画・管理 納棺奉仕
- 司会・進行 通夜式・葬儀式
- 霊柩車 10kmまで(斎場~火葬場)
- 消耗品 受付、線香等
- 寝台車 10kmまで (病院~自宅 自宅~式場)
- 案内板一式

おもてなし費用

- お世話係り
- 会葬礼状 30枚
- 香典返礼品 (通夜30個・遠礼品30個)
- お食事 (観族10名様分)
- 飲み物

すべて含んで

一般通常価格
58.5万円

if 共済会員価格
46万円

if 共済会員募集中!

1万円の入会金で生涯会員。
月会費などは一切ありません。

if 共済会とは……
遺された方々の負担を少しでも軽くしていただけるために
生まれた相互扶助のシステムです。全国の葬祭専門業者約
1,500社が参加しています。
◆ご葬儀施工時、特別割引料金でご奉仕致します。
◆つばきプランを利用するには生前入会が原則です。

天国葬祭なら他社互助会の積立金を活用できます。

例えば……1,500円を120回積み立てようとしているお客様が、
16回積み立てて解約した場合
現在、1,500円×16ヵ月分=24,000円を積み立てた。
16ヵ月で途中解約した場合、
解約手数料=17,050円が、積立金24,000円から引かれます。
払い戻し金=6,950円がお客様の口座に払い戻されます。

そこで……天国葬祭は、解約手数料の17,050円を天国葬祭での葬儀後に
負担いたします。

| | | |
|-------------------|--------------------|-----------------------|
| 他社互助会の積立金 24,000円 | 払い戻し金(戻るお金) 6,950円 | 解約手数料(戻らないお金) 17,050円 |
| | | 天国葬祭が負担 17,050円 |

※解約手数料のご負担には、諸条件がありますので
詳しくは最寄りの天国葬祭でご確認ください。

天国葬祭は、あなたのお役に立ちます。ひとまず、ご連絡ください。

セレモニー国分 天国会館
霧島市国分福島 3-1-20



- 天国葬祭の特約店(割引特典あり) ……………
- ・京セラ ・ソニーセミコンダクタ九州 ・イオン ・自衛隊 隊友会 ・鹿児島県 年金受給者協会
 - ・鹿児島県 職員生活協同組合 ・九電九友会 鹿児島県支部 ・鹿児島県 警友会 他企業団体300社以上

事前相談・ご見学におこしください。

0120-1059-32

テン ゴク サンニ

FREE DIAL

天国葬祭

www.tengokusousai.com

通産大臣認可 全日本葬祭業協同組合連合会 加盟店 厚生労働大臣認定 一級葬祭ディレクター10名在籍





県花・市花となっているミヤマキリシマ 天然記念物のノカイドウ

命を守る 森づくり

Forests protect the life

鹿児島湾（錦江湾）奥が3月、新たな霧島錦江湾国立公園に指定される予定です。その海には豊かな森からの水が流れ込みます。森と海はつながっています。森を守るといことは海を守ることにつながります。しかし、その森に今、異変が起きています。私たちの知らない現状がそこにはありました。

人類が二足歩行をするようになり、地上で暮らし始めて約500万年。そのほとんどは森の中で生活してきました。縄文時代の人々は火を使い、動物を狩り、木の实を食べて生活していました。主な食用植物はドングリで、上野原遺跡の出土品の中にはたくさんのドングリが発見され、照葉樹の森が広がっていたことが分かります。

霧島山の今

照葉樹とはシイ、タブ、カシなど光沢のある葉を持つ樹木のことでスギ、ヒノキなどの針葉樹に比べ、木の中に取り入れる保水量が多く、根も深く張るので天然ダムとしての役割を果たします。木々の生い茂る森は、二酸化炭素を吸収し、酸素を吐き出す役割や癒やしの効果などがあります。

環境省えびの自然保護官事務所の森川政人さん（27）は「平成22年度に霧島の植生状況を調査した結果、人間が植えた人工林は国立公園で約35%、そのほかは自然植生が大半を占めています。現在は霧島でシカが増加し樹皮を食べるなどの被害が出ています。幼木の食害により新しい木が育たず、樹皮剥ぎなどにより木が枯れ、倒木が増加し、大雨の時には土砂の流出で土砂崩壊の可能性もあります。シカが増加する理由には地球温暖化や狩猟者の減少

などいろいろな要因が考えられます。シカが増加している地域では、森林の生態系や生物多様性が危機的状況にあります」と危機感を募らせます。

さらに森川さんは「私たちは霧島山から得られる恵みを認識して、森林が人間生活を支える重要な一部ということを知ってほしい」と話します。

豊かな自然に恵まれた霧島ですが、多くの問題を抱えています。今、ふるさとの森を守るために、私たちに何ができるのかを探ってみました。



上) 倒木により土砂崩れがおきている。
左) シカが食べた跡。近年、今まで食べなかったモミジまでも食べる被害が広がっている。
(えびの高原にある不動池周辺)





一本の木が 私たちの未来

平成21年に国分シビックセンター前お祭り広場に植林した苗が3年間でこんなに成長



平成21年3月撮影 (場所: 国分シビックセンター前お祭り広場)

「私が父から聞いていた霧島の森は緑が豊かで小動物も多く、昼間からムササビが飛び回る暗くて、とても深い森でした。近年、伐採や土地の開発などにより、環境が変わり生態系がおかしくなり、シカの食害などの被害も出ています。湧水町にある照葉樹の大木が点在する深い森は、絶滅危惧種のヤイロチョウという鳥をはじめ、たくさんの鳥や昆虫が生息する美しい森で誰もが感動します。スギ、ヒノキなどの森も大切ですが、シイ、タブ、カシなど土地本来の自然植生の森は、環境を保全し生物多様性を維持する大きな役割をもっています。私たちは世界的に有名で、そして世界で一番木を植えた男といわれる植物生態学者の宮脇昭先生に奇跡的に出会うことができ、先生から直接ご指導を受けながら宮脇昭方式とよばれる混植・密植の『ふるさと



霧島ふるさと命の森をつくる会代表 蔵前壯一さん

昭和27年1月1日生まれ。牧園町出身。慶應義塾大学商学部卒業。現在は旅行人山荘の代表取締役、NPO法人霧島ふるさと命の森をつくる会代表を務める。

川 平さんたちの活動に共感し、さらに森の再生も目指して平成21年度から活動を始めた「霧島ふるさと命の森をつくる会」代表の蔵前壯一さん(60)に、これから私たちに何ができるのかを聞きました。

「霧島は緑が豊かで水が清く、温泉のある恵まれたまちです。この恵まれた環境を子どもたちのためにもしっかりと守り、さらに豊かな自然を育成しなければなりません。土地本来の命の森はどんな狭い所でも再生できます。自然豊かな霧島、そして緑が身近にあるまちを目指して、ぜひ一人一人が、たとえ1本でも森づくりに参加し『いのちを植える』喜びを一緒に分かち合いたいと願っています」

未来のことを真剣に考え、今、私たちにできることは1本でも多く木を植える地道な活動なのかもしれません。

霧島山を守ってきた歴史



明治から昭和初期にかけての霧島山の木馬道 (前田嘉市氏提供)



昭和18年ごろの写真。今の牧園総合支所付近で木炭を運び出している (前田嘉市氏提供)

霧 島には昔、天然の照葉樹や針葉樹の森が広がっていました。そんな豊かな森を伐採した歴史があります。明治から昭和時代にかけて旧牧園町や旧霧島町などの山間部で大規模な伐採があり、トロッコで運び出された木材は建材や炭として利用されてきました。

四季折々に素晴らしい自然を楽しませてくれる霧島を残そうと、昭和63年に「霧島の自然を考える会」が発足しました。当時の会長で現在、霧島リハ

ビリテーションセンター長を務める川平和美さん(64)は、当時のことを振り返ります。

「昭和62年、牧園町で地域活性化を進めるための人材育成を狙いとした『牧園町村おこし塾』が開設され、私も参加しました。『イベント』『観光開発』などの9グループに分かれ、各グループで1年間勉強会を行い、論文を発表しました。私は『自然保護とこれからの霧島の観光資源』のグループで勉強していく中で、霧島国立

公園内の大浪池おきなみの西側、新床国しんとこ有林が伐採されるといふ計画を知り、このままでは霧島本来の森が死んでしまう、どうかして動物や自然を守らなさいといけないという思いで会を発足しました」

同会の会員は県内外合わせて約300人。川平さんたちは管林署との話し合いや現地説明を受けますが、伐採の中止は困難との回答でした。そこで牧園町議会に伐採反対の陳情書を提出。熱意に打たれた議会は陳情書を採用し、

「国有林内自然林の伐採に関する意見書」を昭和63年4月、環境庁などに提出しました。

昭和63年10月、樹齢200年から450年のモミヤツガなどの大木が伐採されました。しかし、当初伐採する予定だった837本の木は、これらの活動により約8割を守ることができました。

川平さんは「私は病院で人の命を預かっています。助かる可能性が低くても、どうかしないといけない、なんとかするのはないかという思いで頑張っています。人間と森は一緒。私たちが救おうと思うことで助かる命もあらずです」と話してくれました。

森を守るといふ思いは、今も昔も同じです。これからは地域の環境などを考えて森を管理することが大事なのかもしれません。



鹿児島大学病院 霧島リハビリテーションセンター長 川平和美さん

昭和22年4月23日生まれ。鹿児島大学医学部卒業。昭和63年に霧島の自然を考える会を結成し、現在は鹿児島大学病院霧島リハビリテーションセンター長を務める。



鎮守の森（福山町佳例川地区の飯富神社）



阪神淡路大震災で火災から住宅を守った照葉樹

豊かで美しい森は地球のかけがえない財産です。ただ木を植えればよいというわけではありません。その土地にもともとあった木を植林する必要があるとあります。

世界で一番木を植えた男

植物生態学者で横浜国立大学名誉教授の宮脇昭さん（84）は、40年以上にわたり国内外で約4000万本以上の木を植え、「命の森」を再生しようと活動しています。

かつて日本列島の大部分は自然の森で覆われていました。しかし、現在は土地本来の緑、ふるさとの森は少なくなっています。日本では木材生産のためにスギ、ヒノキ、マツなどの針葉樹

が植えられてきました。植栽後20年間は草刈り、枝打ち、間伐などの管理が必要です。どんなに管理する手間がかかっても、建材のために針葉樹を植えないければならないこともあります。

宮脇さんは本来の森の姿は鎮守の森にあると言います。「日本では照葉樹林域の土地本来の森は0・06%しか残っていません。ほとんど人工的な森林になってしまいました。その土地本来の潜在植生は神社やお寺に見られる『鎮守の森』を調べればわかります。大抵、シイ、タブ、カシ類の木々が茂っているはずですよ」。

霧島市でも福山の佳例川地区にある飯富神社や霧島の川北地区にある向田七社神社に、市指定天然記念物の照葉

心に木を植える

樹の古いイチイガシがあります。

宮脇さんは土地本来の森に戻すために、種から育成した多種多様な木の苗を1平方メートルに約3本密集して植え、植物間の生存競争を促し強い森を作る宮脇昭方式を提案。自然のままに任せ、何もない土地から本物の強い照葉樹の森になるまでには、約200年から300年かかるといわれています。それが宮脇昭方式だと、わずか3年で4歳、10年で8歳まで成長、15年から20年かけて本物の森に成長します。除草管理などは最初の3年間のみです。

命の森が起こした奇跡

平成7年1月に発生した阪神淡路大震災では、地震による建物崩壊や火災が起きました。火災で建物などが焼ける中、工業団地や民家の周りに以前からあったカシなどの照葉樹は、保水力が高いため、焼けることなく延焼を防ぎ建物を火災から守りました。

昨年、3月11日の東日本大震災では、想像を絶する津波がまさに押し寄せま

した。「海岸付近の松林などは根が浅いため根こそぎなぎ倒され、ほとんどが津波に流されました。しかし、地中深く根を張る照葉樹は生き残り、津波の勢いを弱める役割を果たしました」と宮脇さん。照葉樹が命を守る緑の防波堤となったのです。

未来のために

森には命を守る大きな力があります。人間を含む動物は、植物が作りだす酸素がなければ生きていきません。動物が吐き出す二酸化炭素を吸収したり、その排泄物などを分解して土に戻したりするのが森の力です。森はまさに命の源なのです。

「木を植えるということとは自分の命を守るだけではなく、あなたの愛する人も守ってくれます。森に木を植えるということは心に木を植えるということ。共に命の森をつくろう」と宮脇さんは呼びかけます。

未来の子どもたちのために本物の森づくりが必要です。照葉樹の森は人類を守るカギなのかもしれません。



植物生態学者 宮脇 昭博士

昭和3年1月29日生まれ。岡山県出身の元気な84歳。広島文理科大学卒業。財団法人地球環境戦略研究機関国際生態学センター長、横浜国立大学名誉教授を務める。海外を含め約4,000万本の木を植え、自然の森のシステムに沿った混植・密植による「宮脇昭方式」の手法で世界を飛び回っている。



INTERVIEW



川畑幸雄さん(64)
ドングリ管理者(塚脇農園)

ドングリは子どももみたく存在。大事にしすぎても、厳しすぎてもいけない。3日に1回くらいの水やりや草取りをしないとダメですが、まずはポットに苗を植えるための土作りから始めます。落ち葉などを腐葉土にすれば、いい土ができて立派に苗が育ちます。ドングリを拾いそしてポットに植えます。現在5000本あまりの苗の管理をしていますが、やりがいのある仕事です。子どもたちの未来のため、そして今以上に緑が増えることに期待して頑張ります。



岩崎真美さん
塚脇小学校3年生

学校が休みの日などに、ドングリを植える手伝いを塚脇農園の川畑さんの家でしています。小学校1年生の時から始めたドングリ植は、本当に楽しくて時間も忘れてしまうくらい夢中になります。自分で植えたドングリが芽を出し大きくなるのを見ることが楽しみです。始めたきっかけは、私たちの森がもっときれいになり、動物などが住みやすい森になればいいと思ったからです。これからも今まで以上にたくさんのドングリを植えていきたいです。



山内友美さん
薩摩川内市からの植林参加者

初めて植林教室に親子で参加しました。宮脇先生の話を見ましたが、照葉樹の持つ力は環境、防災、自然界の生き物全てに大きな影響をもたらしてくれることを知り、改めてすごいと実感しました。植樹では子どもが夢中になり植えていました。私は薩摩川内市に住んでいますが、地元でもこんな活動があればいいと思います。霧島市にはよく遊びに来るので、どれだけ成長したのか見に来たいです。そして、子どもたちのために素晴らしい自然を残していきたいです。



外山好美さん(57)
有限会社グリーンサンプライ霧島

今年から霧島市10万本植林プロジェクトが始まり、ドングリの苗を育て植林教室に提供しています。平成21年にお祭り広場前に植林した苗も提供しましたが、予想以上に大きくなって社員と子どももびっくりしました。これが宮脇方式の混植・密植なんだと感じました。これからは山ばかりではなく学校などにも植林して、子どもたちが自分でドングリを拾い遊ぶ、これが環境学習にも生きてきます。今後も一企業として地域に貢献していきたいです。



①植林する前の苗 ②牧園町柳ヶ平での植林活動 ③楽しそうに敷わらを運ぶ子ども ④参加者に指導する宮脇昭さん



荒瀬城跡のイチイガシ/市の指定天然記念物で隼人町湯田の荒瀬城跡にあります。樹高約26m、樹周約6.2m、根周約10mの巨木。樹齢約700~800年と推定されています。

みんなので つくる本物の森



霧島山を取り巻く鹿児島・宮崎両県の5市2町で構成される環霧島会議。平成21年4月に環境省と林野庁に霧島山系の国有地内の人工林を、地域本来の植生である照葉樹に移行させるための事業の実施を要望しました。

平成21年2月には霧島市と霧島ふるさと命の森をつくる会が協力して、宮脇昭方式による「ふるさとの木によるふるさと森づくり」がスタートしました。

平成22年度までに市内各地に5478本の植林を行い、3年前に植林した市役所前お祭り広場の照葉樹は現在、高さ約4mにも成長しています。

10万本植林プロジェクト

平成23年度から霧島市と霧島ふるさと命の森をつくる会が協力し、市民一人あたり1本を目標に、年間1万本、10年間で10万本を目指して宮脇昭方式による新たな植林プロジェクトがスタートしました。

ターゲットしました。

これは自然環境の保全・再生、地球温暖化対策や環境学習などへの取り組みを目的としています。

今年度は、昨年11月27日に牧園町柳ヶ平で植林教室が行われました。宮脇さんの指導のもと、シイ、タブ、カシなどの43種類、8000本の照葉樹の苗を2500平方メートルの敷地に植林し、約500人の参加者が汗を流しました。今回の植林は一口500円で株券を購入した一般参加者の方や、霧島市を拠点に活動しているボランティア団体、苗代などの資金提供をして植林活動に参加する市内外の企業や各種団体、NPO法人、行政が協働して実施しました。

照葉樹の森に沢が

都城市の「NPO法人どんぐり100年の森をつくる会」は、ドングリから芽生えたシイやカシなどの苗木を家族の命を守ってくれる森になるかもしれません。そこに植えた照葉樹の苗木たちが、3年で4m、15年後は本物の森になります。

人間は地球を壊すこともできれば、守ることもできます。自分でドングリを拾って植える。ただ、それだけのことで未来への贈り物になります。

今後も植林教室が計画されていますので、「命を守る森づくり」を皆さんと一緒に楽しんでみませんか。

◎環境衛生課生活環境政策G室 (64)0961、霧島ふるさと命の森をつくる会 ☎(73)5580

Kirishima Photo Frame

きりしまふとふれーむ



消防出初式が1月6日、市役所周辺で行われ、女性消防隊による規律訓練や放水演習などの披露のほか、永年勤続功労賞などの表彰がありました。

北朝鮮による拉致被害者の早期救出などを求める863人分の署名と13万6,000円の募金が、12月21日、拉致被害者家族の市川健一さんに手渡されました。



国分上井地区のまちづくり委員会が、昨年初めて高さ4mを超える巨大門松を設置し、新年を迎えました。



福島子育てサロンの餅つき大会が12月16日、福島地区コミュニティ共用施設で開かれ、たくさんの親子が餅つきを楽しみました。

鹿児島空港元旦イベントが空港展望デッキであり、ぜんざいの振り舞いや太鼓の演奏など約3,000人が新年を祝いました。



新春市民のつどいが1月1日、城山公園で開かれ、太鼓の演奏や小・中学生の抱負発表の後、参加者全員で初日の出を拝みました。



全国高校サッカー選手権大会に出場した鹿児島城西高校サッカー部の霧島市出身選手8人などが12月21日、市役所を表敬訪問しました。



国分清水地区の鬼火だきが1月8日、同地区であり、高さ18mのやぐらに昇り龍のような炎が走ると大勢の観客から歓声が上がりました。

夜間歩行中の交通事故を防ごうと12月15日、夜光反射材を着けた市民約300人が参加して街頭パレードがありました。



CIVIC NEWS



仲良く記念撮影する新成人(国分会場)



霧 島市成人式が1月3日と5日に、市内の7会場で開かれました。今回、成人を迎えたのは、平成3年4月2日から同4年4月1日まで生まれた方で、1814人(男1024人、女790人)が大人の仲間入りをしました。

各地区、趣向を凝らした式典が行われ、華やかな振り袖や真新しいスーツなどに身を包んだ新成人たちが、友人との久しぶりの再会を喜んでいました。

会場には新成人の提案で東日本震災への募金箱も設置され、多くの成人が被災地への思いを胸に募金をしていました。



国分地区実行委員
稲満 友里恵さん

東日本大震災への全国、世界各国の支援を見て人々の強い絆を感じました。他人事と思わずみんな協力していくことが大事。私も自分で考え積極的に行動できる大人になっていきたいです。



福山地区実行委員
原野 洋和さん

まだ若いので失敗を恐れず何でもチャレンジして、立派な大人に成長したいです。地元の企業に就職できたので、地域のために貢献して、活力あるまちになるように協力していきたいです。



隼人地区実行委員
米倉 あかりさん

母の影響ですと夢だった幼稚園の先生。4月から国分の幼稚園で働きます。地元で働ける喜びを胸に、子どもと一緒に遊んで、楽しいことも悲しいことも共感できる先生になりたいです。



新成人の提案で設置された東日本大震災への募金箱

霧島市成人式

二十歳の誓いを胸に大人の仲間入り

市内7地区で特色のある成人式が開かれ、1,814人が新たな決意を胸に大人の仲間入りをしました。



霧島地区実行委員
松坂 里奈さん

子どものころから夢だった看護師を目指しています。霧島が大好きなので、将来は地元で働きたいと思っています。笑顔を絶やさず、優しく、頼られる看護師になれるように頑張ります。



牧園地区実行委員
川崎 純次さん

これから大人の仲間入りです。東京に就職が決まりましたが、上京しても地元牧園に育ててもらったことや親に感謝して、何でも最後までやり遂げ、そして視野の広い人間になりたいです。



横川地区実行委員
福永 千朗さん

思い出の大隅横川駅で成人を迎えられて、とてもうれしいです。今、看護師を目指して勉強中です。将来は福祉施設で働いて、子どもたちを笑顔にできるような優しい看護師になりたいです。



清辺地区実行委員
齋藤 祐聖さん

小学生の時の先生に憧れて、小学校教諭になるために大学で勉強しています。先生のような愛情と厳しさを持った親しみやすい教師になりたい。成人を迎え、さらに夢に向かって頑張ります。

春待ち海岸カルナヴァル
木村紅美作
自分には、愛されるだけの価値がない。ずっとそう思ってきた39歳未婚の紫麻の前に、風変わりな男が現れて……。恋愛の、最初の光が差し込む瞬間を細密に描く物語。



平成着物読本
君野倫子作
着物の楽しさがますます広がる！小さなコツ、役立つヒント、ほっとする話など、着物好きならではの235話を収録。



塩麹&甘酒で作る、麹のおいしいスイーツレシピ
小紺有花作
甘酒クッキー、塩麹のチョコ、甘酒酵母液を使ったパン、麹ラッシー……。心も体も元気になる麹スイーツレシピを紹介。



雨あがりのメデジン
アルフレッド・ゴメスセルダ作
小屋のような家がびっしり立てこみ、迷路のようにいりくんだ路地がめぐるメデジン。その貧しい地区の「いま」を生き抜こうとする少年たちと図書館員の物語。



図書館へ行こう

<http://www.lib-kirishima.jp/>

南十字星の誓い／森村誠一
眺望絶佳／中島京子
親鸞 激動篇 上下／五木寛之
私の中の男の子／山崎ナオコ
プリティが多すぎる／大崎 梢
羅針／榎 周平
酒田さ行くさげ 日本橋人情横丁／宇江佐真理
所轄魂／笹本稜平
健康豆腐レシピ100／濱田美里
いるの いないの／町田尚子
給食室の日曜日／村上しいこ
せつぶんのひのおにいっか／青山友美
としよかんねずみ／ダニエル・カーフ
ハンガールブルグ伯爵のおはなし／ルドウィッヒ・ベームルマンズ

ほのぼのとした
気持ちになれる
一冊

図書館職員
前畑義和さん
おすすめの本

交番の夜
著：名取佐和子

りょうつさんと交番というど、
ついあのマンガを思い出して
しまいますが、このりょうつ
さんは、女性で語り口や行
動が、いい味を出しています。
個性的なお巡りさんと交番
を訪れる住民との交流がほ
のぼのとして心地よいで
す。こんな「りょうつさん」も
いたらいいですね。

食の良さを

霧島の風味を楽しみませんか。

凍るように寒い冬の朝でも、溝辺に広がる大根畑には、収穫作業に精をだす大根農家の姿が見られます。「大根引っ張(ば)き)も大変よ」といつて楽しそうに笑う南玉利三郎さんと二人三人。妻のトシ子さんと二人三脚で農業に取り組み、二人の歴史はもうすぐ金婚式を迎えます。大根は煮ても生でも干してもおろしてもおいしい食材ですが、それだけではありません。消化を助ける効果や殺菌作用があるため、胃もたれや風邪に効くといわれます。さらに干した大根は甘味が増し、栄養価も高くなります。

冬場に食べる物が少なかった時代、保存食にもなる「切り干しだいこん」はこの家庭の台所にもあるものでしたが、最近では家庭で作るところは少なくなっています。

南玉利さんのお宅で切り干し



愛情たっぷり大根料理



三郎さんの作った切り干しだいこん

だいこんを作るのは三郎さんの役目。細長く切った大根をカラカラになるまで天日に干します。それを料理するのはトシ子さん。「凝った料理や難しいことはしません。昔ながらの煮物や漬物をよく作ります。おいしいの訳は主人の作った切り干しだいこんがいいからでしょうか」とほほ笑みます。

南玉利さん宅の庭先には、切らずに丸ごと干してある大根もありました。葉の部分を結び合わせ、寄り添うように並ぶ2本の大根。その姿は「大根は元気の源。これからも夫婦仲良く、おいしい大根を作っていきたい」と話す二人の笑顔と重なります。



◎溝辺町崎森
南玉利 三郎さん(76)
トシ子さん(70)

2人が手に持つのは庭先に結んで干してある大根

🍷🍷🍷 切り干しだいこんの煮物(5~6人分)

【材 料】 切り干しだいこん100g、ニンジン1本、ゴボウ100g、油揚げ2枚、しょうゆ(大2)、砂糖(大2)、みりん(大2)、酒(大2)、塩(少々)

【作り方】 ①切り干しだいこんを水に浸してもどす。
②材料を切って油で炒める。
③水400ccを加え、しょうゆ、砂糖、みりん、酒、塩で味をつける。
④落としぶたをして中火にかけ、煮たったら弱火にし15分ほど煮る。
※お好みで仕上げにごまをふってもおいしい。

霧島市立図書館に おいでください。

霧島市7か所の図書館(室)で本が借りられます。

- 国分図書館 / ☎64-0918
- 隼人図書館 / ☎43-7574
- 溝辺図書館 / ☎58-3191
- 横川図書館 / ☎72-1596
- 牧園図書館 / ☎78-3349
- 霧島図書館 / ☎57-0316
- 福山図書館 / ☎56-2026



ジャパンバリスタチャンピオンシップ準優勝・国際審査員——中摩麗さん

感謝の気持ちを一粒一粒に込めて

「コーヒーは知れば知るほど奥が深い。だから面白いんです」。その言葉からはコーヒーへの情熱が伝わってきます。自分の「ヴォアラ珈琲」で働く中摩麗さん。お店では、お客さまにコーヒーを提供するバリスタと焙煎を担当するロースターを任されています。

この世界に入ってからまだ5年ですが、平成22年にはコーヒーの入れ方などが審査されるジャパンバリスタチャンピオンシップで準優勝、昨年は各国のコーヒーを審査する国際審査員に選ばれたなど、その実力は世界からも認められています。

順風満帆に見える彼女ですが、その道は決して平たんなものではありませんでした。7歳の時に家族とニュージーランドへ移住し、2歳から始めたダンスを学ぶために15歳の時に単身イギリスの学校へ。卒業後、ダンス経験を生かして劇団四季のオーディションに見事合格。しかし、けがで夢を諦めニュージーランドに戻ることに。

「ずっとダンスだけを生きがいにしてきたので、それができなくなった時、何を目標に生きていけばいいのか分からなくなりました」

2年間、何もする気が起きず家でぼーっと暮らす日々。心配した隼人に住む友人から仕事を手伝ってほしいと誘われ、「何かを変えなければ」と薬にもすがらないで友人のもとを訪ねますが、



焙煎する前の生豆は緑色に近い



焙煎を始めて約5分できつね色に



職人の技で褐色のコーヒー豆に

思いを断ち切れず、「このままでもいいのか」と自問自答の日々が続きます。

そんな時、友人が気分転換にヴォアラ珈琲に連れて行きます。そこで飲んだコーヒーに感激し、何度か通ううちに生き生きと働く店員の姿を見て「みんながここまで輝けるコーヒーって何だろう」と感じます。これがコーヒーの道を目指すきっかけでした。

「勤めだしてからは毎日が発見の連続で、いつの間にか頭の中はコーヒーのことと喋りっぱいになっていました」。夢中になれるものを見つけ、笑顔が戻った中摩さん。最初はバリスタだけの担当でしたが、ロースターも任されるようになってさらにのめり込みます。

「豆の種類や気候によって焙煎の時間や仕方が変わります。温度が1度違うだけで味が変わるので、それを判断するために見て、嗅いで、時には食べて、豆が一番心地いい瞬間を見極めます。自分の感覚だけを信じ、豆と向き合うロースターは、まさに職人。毎日が勉強です」

3年前からは、勉強のため世界中のコーヒー豆農園にも行くようになった中

摩さん。生産者との出会いでコーヒーに対する考え方も変わりました。

「農園に行き、そこで生産者の思いを知りました。以前は、届いた豆を最高の状態に焙煎することだけを考えていましたが、生産者の思いをしっかり受け継ぐことも私の仕事だと思ふようになりました」

一杯のコーヒーには、生産者・ロースター・バリスタの思いが詰まっています。その思いはみんな同じ。「おいしいコーヒーを飲んでもらいたい」。

中摩さんは「けがをした時、家族や友人が支えてくれました。社長や店長、周りのスタッフのおかげで生きがいを見つめました。今の私があるのも、たくさんの方のおかげです。その感謝の気持ちを豆一粒一粒に込めて、お客さまが思わずほほ笑んでしまうようなおいしいコーヒーを提供していきたいです」とうれしそうに話していました。

一口飲んだ時のあのホッとする瞬間は、味だけでなく、そこに込められているたくさんの思いが、そうさせているのかもしれない。

焙煎の具合を確認するために、何度も色と香りを確認する中摩さん



中摩麗さん(27)
 始良市出身、国分在住。7歳で家族とともにニュージーランドへ移住、15歳でイギリスにダンス留学。18歳の時「劇団四季」に入団するがけがなどにより20歳で退団しニュージーランドへ戻る。22歳のとき来日し、ヴォアラ珈琲(☎46-5183)に勤務。平成22年バリスタ大会準優勝。昨年は国際審査員として審査に参加。



人の風景 THE SCENE 霧島に生きる



① 中摩さんのラテアート ② お店で愛用するエスプレッソマシン ③ 焙煎が終わり仕上がりの状態を確認

散髪とあったかい言葉で奉仕
33年間のボランティア活動が強い信頼と固い絆を生む

今、自分にどきどきする

We are linked by a strong mind



髪を切る音と中村さんとの楽しい会話が気持ちいい

「元気にしちよつたな」と大きな声。横川町植村で理髪店を営む中村正行さん（56）。中村さんは店から車で5分ほどの市養護老人ホーム長安寮で月2、3回、月曜日の休みを利用して33年間、散髪のボランティアを続けています。長安寮は男性17人、女性21人の38人が暮らし、最高齢は96歳。施設の一角に5畳ほどのエアコン付きの理容室があり、散髪しながら順番待ちの人とも会話ができるようにと、理容椅子の前には長椅子が置かれています。一人約15分、多い時は10人が待っています。入所して10年目の窪田クニさん（91）は中村さんの大ファン。「中村さんはお面白い人ですよ」とうれしそうに目を細めます。同部屋で仲良しの藤木スキさん（81）は、中村さんとは入所する前からの顔なじみ。「小さい頃から知っているけどいい人です」と外出して散髪することもできませんが、中村さんとの世間話を楽しみにしています。

右に行くか左に行くか

叔父のお供で長安寮を訪れた時、入所者の髪を見ると男性も女性も虎刈り、見るに見かねて「私が髪を切つてあげます」の一言がボランティアの始まりでした。「手を合わせ拝みながらあ



年末から年始にかけて散髪のボランティアもお休みだったので、入所者の皆さんも髪が伸びたようです。中村さんが来ると理容室はすぐにいっぱいになりました。休憩時には中村さんも待っている人たちの間に割り込み世間話に花が咲きます。

りがとうと言われた時のことは今でも忘れられません。でも、若いころは遊びたくて、左に行けば長安寮、右に行けば友達の家。右に行き友達と1日楽しく遊ぶんです。帰ってきてから、ああどうして散髪に行つてやらなかったのかと後悔。いてもたってもいられず、翌日髪を切りに行くことが何度もありました。今では行くのが当たり前ですが」と笑顔で話します。

もう少し頑張つて

軽快に動く中村さんの手。ふと見ると親指と中指の間ではさみを支えるはずの人差し指の第二関節から先がありませんでした。3歳のときにわらを切る道具で皮一枚を残して薬指、中指を切り、人差し指は切断。そのハンデを隠すかのよう少年のころから活発でした。幼いころからよく知る友人は、「友達思いで弱い者いじめが嫌いな人」と言います。父親に進められ中学卒業後、県理容学校へ、それから住み込みで大阪の理容室に修業に出ました。人差し指を使わず正確に切るための努力を人一倍の訓練で克服。だからこそ、人の傷みがわかるのかもしれない。

強い信頼と固い絆

8年間の修業を終えて、大好きな横川町で開業以来30年を超えるボランティア。月曜日の朝、車が長安寮に到着すると理容室はすぐに人でいっぱい。外出機会の少ない皆さんにとって中村さんは世間と結ぶ大切な人。その人柄の良さから普通なら怒ってしまふような言葉でも楽しく聞こえ、言われた方も「ぶつ」と吹き出してしまふほど。

長い活動はお互いの間に強い信頼関係と固い絆を生みま

した。誰に対しても同じように接し正面から向き合う中村さんは、長安寮の散髪をきっかけにさまざまなボランティアに関わってきました。10年前には不登校だった中学生と心を通わせ、何度も付き合つていく中で学校へ行くようになったり、口以外体を動かすことが不自由な人に喜んでほしくて、歌手を呼び一人だけのコンサートをしたりとボランティアは中村さんの人生の一部になっています。長年の取り組みは地域の人々との絆を結んでいきます。

3年前「竹で覆われた植村駅をきれいにしよう」と地元にあるJR植村駅沿線の環境美化に取り組みます。隣の今村自治会や友達、地域おこしグループ、JR職員などが率先して協力。いつの日か線路沿いに植えた60本の桜の木がなくなるトンネルの中を、列車が通る日がくるかもしれません。ボランティアとは何ですかと尋ねると「自分にできることを無理せずやること」と答えてくれました。今日も長安寮にははさみの音と楽しい会話が響きます。



地域の人や友達などと一緒にJR植村駅周辺の竹を払った後に桜の木60本を植樹

INTERVIEW



犬童常子さん (60)
長安寮支援員

入所している皆さんは自由に外出することができないので、中村さんが来るのを男性、女性関係なく今か今と待っていて冗談や世間話をして心の底から笑っています。みんな中村さんのことを自分の子どものように、ひょっとしたら女性は恋人のように思っているのかもしれない。散髪以外にも車いすや掃除機を寄贈してくれたり、私たちの相談にものってくれたりします。弱い人の味方であつてつかない、正面からぶつかり、そして楽しくやっていると引かれます。中村さんが来るのを入所者も私たちもみんな楽しみにしています。

一人一人の個性を伸ばす教育

校則ではなく、自分の心に反しない行動を。



生徒会役員

国分にある私立鹿児島第一高等学校は、昭和61年に開校し、平成8年には併設の中学校も開校しました。現在、高校では335人（男子171人、女子164人）の生徒が学んでいます。

同校は「個性の伸展」という言葉を掲げ、生徒一人一人の個性を磨き、伸ばしていく教育に取り組んでいます。また、英語教育や国際交流にも力を入れており、希望者を対象とした3か月間のニュージーランド語学研修や韓国・米国高校生との交流会、ホームステイなどを実施しています。授業に空手道を取り入れていることも特徴の一つ。心身ともに健康な生徒に育つことを目的としています。

校則のない学校

同校には校則がありません。「紳士たれ 淑女たれ」を合言葉に、規範意識を自ら確立するようにしています。これは生徒たちの自主性を養うことにつながり、成果は学校行事にも表れています。

毎年開催される体育祭と文

化祭は、生徒会役員が中心となり、企画、準備、実行全てを生徒たちで行います。教員は補佐するだけで、生徒たちの自主性に任せています。

登山部部長代理は「高校生生活で磨いた個性と自主性を生かして、夢に向かって大きく羽ばたいてほしい。常にチャレンジ精神を持ち、新しい時代を生き抜く力を備えた若者に育ってほしい」と期待していました。

V O I C E

◎鹿児島第一高等学校2年 生徒会長 渡辺貴仁君



一人一人の個性を伸ばす自由な校風に憧れて入学しました。校則がない学校なので、時には甘えた気持ちが出てきそうにもありますが、自分に負けないように考える癖ができました。中学生の時は何も「やらされている」と感じていましたが、今は自分で考えて行動しています。勉強はもちろん部活動も盛んな学校で、僕は野球部に入り、両立できるよう日々頑張っています。この高校生活でたくさんの事を学び、個性を磨き、自主性を養い、周りに流されない芯の通った人間になりたいです。

郷土史への扉

霧島市の観光パンフレットなどを見ると、「天孫降臨の地」という言葉が目につく。そもそも、この「天孫降臨」という言葉はいつた何に由来しているのだろうか。

答えは『古事記』に書かれている神話に基づいている。古事記の内容を手短かに言えば、天上に誕生した神々の子孫が下界に天降り、地上で天皇となり、皇室の基を開く物語とよばれる。

天上の神々が宇宙に次々に生まれ、やがてその中のイザナギ（男神）・イザナミ（女神）の神が結婚してオノコノ島という日本の母体を造るところから物語が始まる。二人はさらに淡路島や四国を産み、やがて筑紫の島（九州島）も産む。この後、イザナミは亡くなるが、妻を追って黄泉の国（あの世）に入り込んだイザナギは、ウジの

たかった妻の姿に驚いて逃げ帰り、青木が原でケガレをはい、みそぎをする。この時、イザナギから日の神アマテラスや月の神ツキヨミが産まれる。次に物語は出雲地方の神、大国主の命が国譲りをする段に変わる。この後、豊葦原水穂国（日本）を治めるため、アマテラスはニニギノ命を下界に遣わす。ニニギは天神アマテラスの孫に当たるので「天孫」と呼ばれる。

天孫ニニギノ命は、日向の高千穂の「くしふるたけ」（霊妙な岳の意味）に天降った。神様の地上に降ることを敬

って「降臨」と称する。すなわち「天孫降臨」の呼称の由縁である。

ニニギは地上に降りた後、山の神の娘コノハナサクヤ比売と結婚する。比売は三人の子をもうける。そのうちホデリノ命が兄で海幸彦、ホオリノ命（別名ヒコホホデミノ命）が山幸彦で弟。いわゆる海幸山幸の物語はこの兄弟をテーマにした神話である。特にこの段は「日向神話」と呼ばれる。

ホオリノ命は海の神の娘トヨタマ比売と出会い結ばれる。この比売はウガヤフキアエズノ命を産む。ウガヤはトヨタマ比売の妹、タマヨリ比売と夫婦になり、カムヤマトイワレヒコをもうける。イワレヒコは後に日向から奈良に出て、大和を平定した後、初代天皇となって皇室の基を開いた。神武天皇がそれである。大和平定の物語を「神武東征」という。

ところで、ニニギノ命が天降ったとされる「日向の高千穂」がどこなのかについて、昔から宮崎県高千穂と霧島の高千穂との間で論争がなされている。地元の人たちとしては、霧島の方を採りたい。その理由は古事記が出来る以前、大隅国は「日向」と呼ばれていたからである。さらに天孫ニニギノ命から神武天皇まで一貫して南九州の神社に祭られている点、それらの神様の

指摘できる。また、古事記には海幸彦は「隼人阿多君」の祖先と書かれ、山幸彦と血縁の兄弟とされている。これも、日向神話が南九州の隼人を意識して作られたことをうかがわせる。

古事記の主要な部分を占める「天孫降臨」、「日向神話」、「神武東征」の物語が、わが南九州を舞台に展開されていることは、非常に重要で注目される。

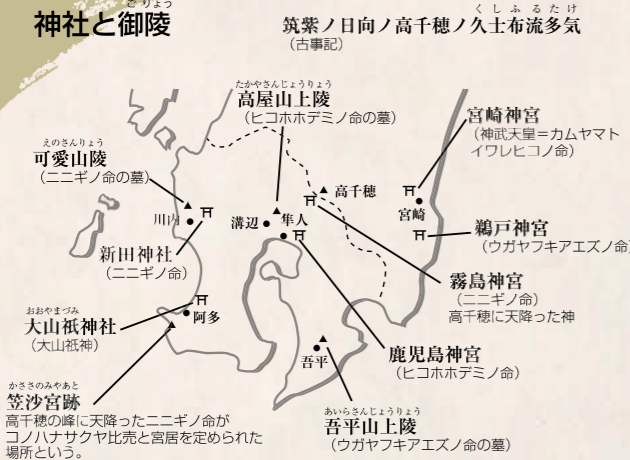
辺境・野蠻の場所と見なしていたはずの南九州を、古事記は皇室の発祥の地として描き出している。これはなぜだろうか。大きな謎である。

強いて答えを探せば、古事記が神々の世界（天上界）と人間の世界（下界）をつなぐ架け橋として、高千穂の山を使っている点にヒントがあるように思える。「神山」「霊山」「聖山」「秀山」といった美句を並べても褒め尽くせない高千穂の山。あの美しい姿に今一度目を留めてみていただきたい。古事記の作者たちは、神々しい高千穂の山の存在を知っていて、神話の舞台に南九州を選んだのではなからうか。

古事記は奈良時代の和銅五（七一二年）に書かれた。今年古事記ができてから千三百年になる。この節目の時、古事記と郷土霧島市の関係を改めて考えてみたいものである。

『古事記』 千三百年と霧島市

神社と御陵



御陵が鹿児島県内に配置してある点が

Tax

障害のある方の軽自動車税の課税免除について

障害のある方が軽自動車などを所有し、一定の要件を満たす場合は、軽自動車税の課税免除を受けられます。

- 課税免除を受けられる障害の程度については、税務課まで問い合わせください。
- 要件Ⅱ障害のある方が所有する軽自動車など（身体障がい者で年齢18歳未満の方または精神障がい者、知的障がい者と生計を同一にする方が所有する軽自動車などを含む）

※課税免除を受けられる車両は1人につき1台です。（普通自動車を含む）

東日本大震災により車両を買い替えられた場合の特例措置

東日本大震災により滅失・損壊した自動車など（原子力災害の警戒区域内の用途廃止車両も含む）に代わり新たに軽自動車などを取得した場合、平成23年度から平成25年度までの軽自動車税が非課税となります。

- 必要書類Ⅱ運転者の運転免許証、障害者手帳、車検証、届出者の印鑑（運転者が生計同一の場合、生計同一証

明も必要です）

軽自動車・バイクなどの抹消・変更手続はお早めに

軽自動車税は、毎年4月1日現在で原動機付自転車、軽自動車、小型特殊自動車（農耕用を含む）、二輪の小型自動車を所有または使用されている方に対して課されます。軽自動車などを解体された場合は登録の抹消、譲り渡された場合は名義変更をしてください。手続きがないと、来年度も引き続き課税されます。

- 対象者Ⅱ0～3歳の未就学児とその保護者
- 定員Ⅱ10組（申込多数の場合は抽選、少数の場合は中止になることがあります）
- 申込期限Ⅱ2月14日（火）
- 申請Ⅱ企画政策課国際交流グループ ☎(64)0914

原動機付自転車（125cc以下）、小型特殊自動車（農耕用を含む）は、税務課、各総合支所地域振興課、福山市民サービスセンターで手続きできます。（ナンバプレート、新旧所有者の印鑑、車台番号のわかる書類が必要）

- 申込期限Ⅱ2月15日（水）
- 参加費Ⅱ3000円（食事は別途）
- 日時Ⅱ2月18日（土）午後6時～8時30分
- 場所Ⅱホテル洗心閣（隼人町内1487番地）
- 定員Ⅱ10人（申込多数の場合は抽選）
- 参加費Ⅱ3000円（食事は別途）

Event

中国語&英語 de 読み聞かせ

霧島市では中国出身の張日さんとアメリカ出身のステファニーハリスさんが、国際交流員（CIR）として活動しています。外国から訪問団が来られた際の通訳や、さまざまな教室の実施、イベント、会合への出席など国際交流活動に取り組んでいます。

定期的に行っている「中国語&英語 de 読み聞かせ」もその一つで、2人が母国語で



- 日時Ⅱ2月21日（火）午前10時30分～11時
- 場所Ⅱ国分公民館4階和室

国際親善ナンコ大会

市国際交流協会では、市内在住の外国の方々と交流を深めるため、国際親善ナンコ大会を開催します。

※ナンコとは鹿児島県と宮崎県に伝わる酒席の遊びで、向かい合った2人が10センチほどの棒を持ち、うち何本かを拳の中に隠して出し合い、2人の合計本数を言い当てる遊び。

- 申込期限Ⅱ2月15日（水）
- 参加費Ⅱ3000円（食事は別途）
- 日時Ⅱ2月26日（日）午後2時～4時
- 場所Ⅱ国分総合福祉センター
- 内容Ⅱ高齢化社会と地域ネットワークについて
- 参加料Ⅱ無料
- 定員Ⅱ先着20人
- 対象Ⅱ過疎問題とIT活用に興味のある市民
- 申込締切Ⅱ2月20日（月）
- 申請Ⅱニニコニコ会（ひきだ） ☎080（3228）5315



地域審議会委員を募集します

現在の委員の任期が満了するため新たに委員を募集します。

■地域審議会の役割

平成17年11月の合併によって市の区域が広がり、「住民と行政の距離が遠くなる」、「住民の意見が市の施策に反映されにくくなる」と懸念されることから、地域住民の声を行政施策に反映させ、きめ細やかな行政サービスを実現

するために、合併前の1市6町の区域ごとに設けられたものです。

- 応募資格Ⅱ市民または市内の事業所などに勤務される方
- 募集人員Ⅱ各地区地域審議会ごとに5人以内
- 任期Ⅱ平成24年4月から2年
- 応募方法Ⅱ本庁（国分庁舎 単人庁舎）または各総合支所にある応募用紙（市ホームページ）からダウンロード可能）に必要事項を記入の

上、テーマに基づいた作文を添えて、お住まいの地区の担当窓口へ提出。

- 作文テーマⅡ「〇〇地区のまちづくりについて」（400～800字程度・任意様式）
- ※〇〇には旧1市6町の区域が入ります。
- 応募期間Ⅱ2月8日（水）～3月7日（水）
- 提出・問Ⅱ共生協働推進課 ☎(64)0988、隼人地域振興課、各総合支所地域振興課

インターネットで安心をつなげよう！高齢過疎地における活用方法

過疎地域のお年寄りや離れた暮らす家族にとって、一番の心配ごとは、急に具合が悪くなるなど、もしもの場合ではないでしょうか。

それらの問題に対して、先進地ではどのような対策がとられているのか、今後どのような技術が役立つのか、インターネット技術を実演を交えて紹介し、意見交換会を行

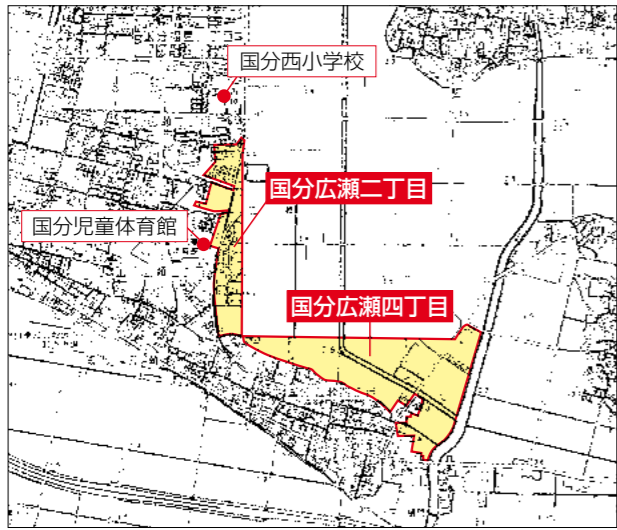
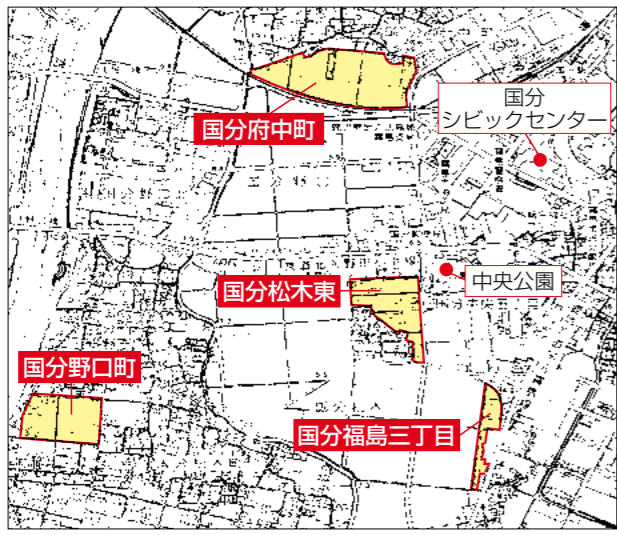
- 日時Ⅱ2月26日（日）午後2時～4時
- 場所Ⅱ国分総合福祉センター
- 内容Ⅱ高齢化社会と地域ネットワークについて
- 参加料Ⅱ無料
- 定員Ⅱ先着20人
- 対象Ⅱ過疎問題とIT活用に興味のある市民
- 申込締切Ⅱ2月20日（月）
- 申請Ⅱニニコニコ会（ひきだ） ☎080（3228）5315

住居表示実施に伴う町字の区域とその名称の変更の公示について

市では、次の地域で住居表示の実施を予定しています。住居表示実施に伴い町および字の区域とその名称を変更するため、変更案を市の掲示板（国分庁舎・隼人庁舎・各総合支所）や市ホームページで公示しています。

公示している案については、公示期間中に変更請求することができます。

- 実施区域案（図参照）Ⅱ国分府中、国分松木、国分野口、国分福島、国分広瀬の各一部の区域
- 新町名案（図参照）Ⅱ国分府中、国分松木、国分福島三丁目、国分野口町、国分広瀬二丁目、国分広瀬四丁目
- 実施予定時期Ⅱ平成24年10月
- 公示期間Ⅱ2月7日（火）～3月8日（木）



◎問＝都市整備課 ☎(64)0908

D

C



市からのお知らせや募集などの情報をお届けします。

詳細な情報は掲載されている問い合わせ先に、ご連絡ください。

※問=問い合わせ先 申=申し込み先

お知らせ

2月は自治会加入推進月間です

市では、地域住民がお互いに助け合い、協力しながら安全・安心で住みよい地域づくりを行うために自治会を組織しています。

自治会では、防犯・防災、教育、子育て、親睦活動などのさまざまな活動を通して「地域力」や「地域の絆」を育んでいます。

日ごろから築き上げた「地域の絆」がいざというときの力になります。皆さん自治会に入りましょう。

問=共生協働推進課 ☎(64)0988

市民と自衛隊のつどい

市民と自衛隊員による寸劇や演奏、踊りなど盛りだくさんの楽しいイベントです。

■ 公開リハーサル

●日時=2月24日(金) 午後6時30分開演

■ 本番

●日時=2月25日(土)

【昼の部】午後0時30分開場、1時30分開演

【夜の部】午後5時30分開場、6時30分開演

●場所=霧島市民会館

●入場料=無料。ただし入場券が必要です。入場券は2月13日(月)から市役所国分庁舎総合案内、隼人庁舎地域振興課、各総合支所地域振興課で配布しますが、枚数に限りがあります。代理での受領はご遠慮ください。
※公開リハーサルは入場券不要です。

問=総務課 ☎(64)0915

霧島市道義高揚豊かな心推進大会

●日時=2月18日(土) 午前9時30分～正午(受付=午前9時から)

●場所=霧島市民会館

●内容=善行者表彰、環境美化への取り組み事例発表、記念講演(星ヶ峯幼稚園園長・中村洋志さん)など。

問=総務課市民運動推進室 ☎(64)0915

市議会を傍聴しませんか

【午前10時開会】

●2月20日/本会議初日(開会、議案上程、提案説明)

●2月27日/本会議(質疑、議案処理、一般質問)

●2月28日、29日、3月2日/本会議(一般質問)

●3月15日/本会議(委員長報告、一部採決)

●3月28日/本会議最終日(委員長報告、採決、閉会)

※日程は変更になる場合があります。本会議は市ホームページで中継放映し、ケーブルテレビでも録画放送されますので、ぜひご覧ください。

問=議会事務局 ☎(64)0922

自動交付機の稼働停止と廃止について

自動交付機では、住民票、印鑑証明書、所得証明書、所得課税証明書、納税証明書(市県民税)の交付をしています。設備機器の入れ替え作業のため、市役所国分庁舎、牧園総合支所に設置している自動交付機を3月31日と4月1日の2日間、稼働停止します。

牧園高千穂地区公民館に設置している自動交付機は、3月30日で取り扱いを終了します。

問=市民課窓口グループ ☎(64)0901

森林の所有者届け出制度がスタートします

昨年4月の森林法改正により、今年4月以降、森林の土地の所有者となった方は、その土地のある市町村長への届け出が義務付けられました。

●対象者=個人・法人を問わず、売買や相続などにより森林の土地を新たに取得した方。(面積に関わらず届け出が必要ですが、国土利用計画法に基づく土地売買契約の届け出を提出している方は対象外)

●届け出期間=土地の所有者となった日から90日以内

●届け出方法=届け出書に、届け出者と前所有者の住所氏名、所有者となった年月日、所有権移転の原因、土地の所在場所・面積、土地の用途を記入し、登記事項証明書(写しも可)または土地売買契約書など権利を取得したことが分かる書類の写しと土地の位置を示す図面を添付して提出。

※上記の内容は平成23年12月現在の決定事項です。

問=林務水産課 ☎(64)0938

天降川ボランティア清掃

天降川の自然を守るためボランティア清掃を実施します。お近くの集合場所にお集まりください。(自由参加)

●日時=2月18日(土) 午前9時～11時(雨天中止)

●集合場所=日当山橋下橋之口側、日当山温泉公園、天降川運動公園、市水道部、野口橋下駐車場、ふるさとの川河川公園駐車場、武安橋前。

※日当山橋下橋之口側は午前7時30分集合

問=市環境保全協会隼人支部 ☎(42)1113

保有地の売却について

広報きりしま12月上旬号でお知らせした市土地開発公社の保有地の売却について、申込期間が延長されました。

詳しくは市の掲示板(国分庁舎・隼人庁舎・各総合支所)か市ホームページをご覧ください。

【物件】隼人ガーデンシティ用地

●所在地=隼人町小浜字上厂谷4163番ほか48筆

●地積/地目=203,868平方[㎡]/山林・原野

●公募の方法=プロポーザル方式

●応募資格=市土地開発公社が別に定める条件を満たす法人。

●申込期限=2月20日(月)

問=市土地開発公社 ☎(42)2023

所得税の確定申告について

平成23年分の所得税の確定申告期間は、2月16日(木)から3月15日(木)までです。

所得税は、納税者自身が所得金額や税額を正しく計算して納税する申告納税制度を採っています。申告と納税は、期限内にお済ませください。

確定申告書の提出は、郵送でもできます。国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で申告書などの作成ができます。

■ 所得税

●納付期限=3月15日(木)

●振替日=4月20日(金)

■ 消費税および地方消費税(個人事業者)

●納付期限=4月2日(月)

●振替日=4月25日(水)

問=加治木税務署 ☎(62)2161 ※自動音声案内

九州自動車道終日車線規制のお知らせ

九州自動車道始良IC～薩摩吉田IC間の上下線において、橋梁補修工事のために2車線から1車線に終日車線規制が実施されますので、渋滞にご注意ください。

●工事期間=2月13日～4月27日(予定)

●工事場所=本名川橋(始良IC南側約2^{km})

●渋滞予想=(上り線)薩摩吉田IC～始良IC間で朝の通勤時間帯、(下り線)桜島SA～薩摩吉田IC間で夕方の通勤時間帯。

問=NEXCO西日本鹿児島高速道路事務所 ☎(63)4551

募 集

市営住宅の入居者募集

国分・隼人地区の市営住宅(1月31日までに入居準備のできた部屋)の入居者を募集します。希望の方は申し込みください。

申し込みは団地ごとに受け付け(1世帯1団地に限る)、申込多数の場合は抽選となります。

●申込書の配布・受付期間=2月13日(月)～24日(金)

●抽選日=3月9日(金)

※申し込みについては所得制限などの条件があります。

※部屋の詳細は市ホームページをご覧ください。問い合わせください。

※国分地区の名波ハイタウン4・7棟と牧園地区の高千穂団地の入居者は随時募集しています。希望の方は申し込みください。

問=建築住宅課住宅グループ ☎(64)0909、高千穂団地については牧園総合支所産業建設課 ☎(76)1111

第6回県障害者スポーツ大会

この大会は第12回全国障害者スポーツ大会の予選を兼ねています。

●日時=5月20日(日) 午前9時から

●場所=県立鴨池陸上競技場ほか

●参加資格=身体障害者手帳の交付を受けている方

●競技種目=陸上、卓球、アーチェリー、水泳、ボウリング、フライングディスク(障害区分で出場種目に制限あり)。

●定員=30人程度(申込多数の場合は抽選)

●申込期間=2月20日(月)～3月12日(月)

※身体障害者手帳と印鑑をご持参ください。代理人の場合は代理人の印鑑も必要。

申・問=長寿・障害福祉課障害福祉グループ ☎(64)0995、隼人福祉課、各総合支所市民福祉課

天降川地区共同利用施設自主講座

■ カラーセラピー講座～何色の年にしようかな～

●日時=2月28日(火) 午前10時～正午

●定員/対象=15人/成人女性(定員になり次第締め切り)

●準備するもの=筆記用具・ハサミ

■ アロマセラピー講座～ソルトスクラブ作り～

●日時=3月13日(火) 午前10時～正午

●定員/対象=20人/成人女性(定員になり次第締め切り)

●準備するもの=筆記用具・タオル

【2講座共通】

●受講料=1,500円(材料費込み)

●申込方法=直接または電話で。

申・問=天降川地区共同利用施設 ☎(43)1951

はじめてのテニス講座

●日時=3月～5月(毎週火曜、全10回) 午前9時30分～11時30分 ※開講日=3月6日(火)

●準備するもの=テニスラケット、テニスシューズ(運動靴可)

●定員/対象=15人/成人男女・初心者(定員になり次第締め切り)

●場所=サン・あもりテニスコート

●受講料=3,500円

●申込方法=直接または電話で。

申・問=サン・あもり ☎(43)3373

8 9 9 4 3 9 4

お手数ですが
50円切手をお貼りください

◎ご氏名
フリガナ _____

年齢 / _____ 歳 性別 / _____ 男・女

◎ペンネームまたはイニシャル _____

※記入がない場合、実名で記載させていただきます。

◎ご住所 □□□□□□□□ _____

電話 (_____) _____ - _____

おたより 待ってます

この広報誌を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、霧島市への思い、あなたの周りであった身近な出来事や話題など、何でも好きなことを書いてください。

お便りをくださった方の中から霧島神宮温泉郷湯めぐり「入湯霧札」をペアで5人のかたにプレゼント。応募締め切りは2月20日(月)当日消印有効です。当選の発表は、商品の発送を持ってかえさせていただきます。

霧島市役所 秘書広報課 行

(No.137/2012.2)

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも可)



スイートピー (マメ科)

Readers Voice

読者の声

このコーナーは読者の皆さんからの声を伝えるページです。本誌への感想、霧島市への思いなど、たくさんのお寄せください。



い つも広報誌を楽しみにしています。先日、次女が成人式を迎えました。その次女は中学2年から3年のこの広報きりしまの第一号の表紙に写っていました。早いものですね。

成人式当日、「20年育ててくれてありがとう」と言ってくれました。私は自分の親にそんなことを言ったことないのに。びっくり、そして、うれしかったです。一生忘れられない言葉だと思います。(れも48歳女性)

「ありがとう」と言える娘さん、そのように育てられた

ご家族の皆さん。成人おめでとうございます。平成17年11月に合併してもう7度目の成人式を迎えました。今年の霧島市成人式の対象者は1814人でした。

広 報きりしまの一月号の表紙に霧島連山をバックに日本一、まさにお茶の横綱となった霧島茶が氷の花を咲かせていました。

霧島温泉ではお客様満足度日本一になるなどまさに霧島市には坂本龍馬の龍が乗り移ったかのごとく登り龍の年になるでしょう。霧島大使の白鵬関は苦境の日本相撲協会

の屋台骨を支えて心根は疲れ果てておられると思います。龍馬のように霧島温泉で心の疲れを癒やして双葉山の連勝記録に挑んでいただきたい。また、私たち霧島の日本一のセールスマンとしても頑張っていたいただきたいです。

私は市の生涯学習の短歌を昨年から初めて1月18日に終了。その間、図書館をよく利用するようになりました。鹿児島大学病院に見舞いにいった時、短歌の募集がありましたので、出しておきました。たら特選の通知と本になった短歌が送って来ました。短歌を習ってよかったです。

私もありません。これに応募したいのになあと思うことも多々ありますが、ホームページを見なければ応募先もわからないのです。これって不公平ではと思ったりします。近代的でなくてもいいではありませんか。この方法しから。

(H・N 62歳女性)

手書きのはがきは温かさを感じます。インターネットのメールは気軽に素早く連絡できます。一人でも多くの人がこのコーナーに参加してみたいと思うような紙面づくりを心がけます。

今 から17年前、宮崎の短大に通っていた頃、先生方の中で同郷である国分出身の先生がいらっしやいました。入学当初、親元を離れ、一人で宮崎に来た私にとって先生の存在はうれしさと安心感があり、2年の短大生活を頑張れた一つの要因でした。

あれから年月が経ち、ちょうど2年前の春、先生と国分を再開した時はびっくりしま

た。今、2月25日に隼人体育館である学びフェスタの準備中です。皆さま一年の成果を見に来てください。鹿児島弁論大会にも何度か出ました。高齢者の皆さん何でもチャレンジして年を忘れましょう。霧島茶 味と香りの 横綱に 大使白鵬 うなずいて飲む (そよ風66歳男性)

「まなびフェスタ」は公民館教室で学んだことを発表する集大成の場、楽しみです。来年度も市内各地区で130ほどの公民館教室があるようです。あなたがやってみたい教室があるかもしれません。募集案内は3月頃の予定です。

若 いころ、相撲なんて年寄りが見るものと決め込んでいた私。最近50歳を目前にして相撲が始まると主人と二人、テレビの前でお茶を飲みながら楽しんでいました。(それだけ年をとったんですね。私も...)細かいことは分からないけれど勝負の真剣さが伝わってきます。

先生、元気ですか。私も子どもたちも元気です。またどこかで会えるといいですね。寒さが厳しくなるのでお体にはお気をつけてください。(ポン・チー・おかん34歳女性)

知らないところに行けば、心細くて何か共通のことがあるとそれだけで気持ちに安心感が生まれるものです。同じ郷里であればなおさらですね。

そ ろそろ、インフルエ

ンザがはやりそうだから気をつけようね「夕食時に家族で話した矢先に娘が発熱。インフルエンザはすでにわが家にきていました(汗)。慌てて空気清浄機をフル回転したり、部屋を分けたりしたもののあとの祭りで、翌日学校から帰って来た息子が発熱。看病しながら私が発熱。3人で川の字になって寝ながら、「今、熱、何度?」「足が

スポーツ音痴の私ですが主人相手に相撲談議。その繰り返して毎日があつという間に過ぎていきます。道端から甘い香りがするのふと見ると黄色の口ウバイが咲いていました。まだまだ寒さ厳しい時ですが明るく笑って過ごしましょう。少しずつ春の足音が聞こえてきています。(にがうりなすび49歳女性)

呼び出しの声、行司の「はっけよいのこった」の声、観客の歓声。思わず気合が入ります。それにしてもその大相撲の大横綱白鵬関が霧島市に来るなんてすごいと思いませんか。間近で見ましたが若くて品がありました。

月号の「おたより待ってます」のご意見について。今は公的機関、さまざまな企業の案内等々、「詳しくはホームページをご覧ください」というのが多くなっています。インターネットを見る手段を持たない人はどうすればいいのでしょうか。

痛い「私は腕が痛い」「大丈夫?」と声をかけ合う。子どもが自分達の部屋で寝るようになってから親子三人で添い寝するのは久しぶり。そんな時間がちよつとうれしかったりもした。

軽くで済んだのでよかったけど今回はA型。春先にはやるB型に向けて気をつけなければ。それにしても、私の旦那さん、いつも絶対にくつりません。不思議です。(真鍋智子40歳女性)

霧島市でも学級閉鎖などが相次いでいます。まだまだ寒さが続きますので、インフルエンザ対策を怠りなく。最悪のときに親子で川の字になって励ましあう、なんと美しいでもたまにはご主人も仲間に入れてください。

この他に4通のお便りがありました。ありがとうございます。 ※ハガキには住所・氏名・年齢・ペンネームなどをお書きください。文章は添削する場合があります。

やさしい健康講座



すこやか保健センター
久留みどり

母子保健サービスを 上手に活用しましょう

霧島市では母と子の健康づくりのために、母子保健法に基づく健康診査や相談事業を行っています。

妊娠届け出は11週までに

母子健康手帳は妊娠中から就学まで、発育発達や予防接種など一貫した健康記録手帳となります。安心・安全な出産のためにも、医療機関などで妊娠が確認されたら、11週までに妊娠届け出を行い、14回分の公費負担を活用し妊婦健康診査を必ず受けましょう。

ご存知ですか？母子保健推進員

母子保健推進員は、市から委嘱され、新生児のいるご家庭へ訪問するボランティアです。子育ての先輩でもあり、地域のいろいろな情報をもっている身近な相談相手です。

乳幼児健康診査を受けましょう

乳幼児健康診査は、お子さまの病気の早期発見や成長発達の確認の機会であるとともに、子育てについての相談の場、同じ頃に誕生したお子さまたちと会える場でもあります。健康診査は病気の発見や成長発達をみるのに適した

霧島市携帯サイト



携帯電話からも、霧島市の情報をご覧いただけます。パソコンをお持ちでないかたも、インターネット接続可能な携帯電話を利用して、霧島市ホームページの情報の一部を検索できます。

◎人口 / 127,949人(+70)
男性 / 61,566人(+62)
女性 / 66,383人(+8)
出生 94人 / 死亡104人
転入347人 / 転出268人
◎世帯数 / 58,309世帯(+7)
(平成24年1月1日現在)

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも可)



お便りをくださった方の中から 霧島神宮温泉郷湯めぐり 「入湯霧札」をペアでプレゼント

おかげさまで霧島温泉が「満足度」全国1位に輝きました。昨年、新燃岳が噴火した際には多くのご支援をいただきありがとうございました。これからもおもてなしの心を大事に皆さまのお越しをお待ちしております。今回はご支援に感謝し「霧島神宮温泉郷」で温泉を利用できる「入湯霧札」(販売価格1,200円)をプレゼントいたします。

◎問＝霧島神宮温泉湯めぐり委員会(霧島市観光案内所内) ☎(57) 1588



※読者プレゼントを提供して下さる方を募集しています。秘書広報課広報広聴グループ ☎(64) 0955 までご連絡ください。

今月の表紙



懐かしき風景(隼人)
1月23日 午前9時45分
【撮影データ】
デジタルカメラ レンズ18～200mm
F3.5～5.6 1/125s F6.3 ISO400

隼人町にある「西郷どんの宿」。最近では、あまり見る機会がなくなったわらぶき屋根の家屋と、それを包み込むような木々が、古き日本の風景を思い出させてくれます。今回の特集で紹介したように、昔はたくさんの照葉樹に囲まれて生活していました。この場所に行くと、なんだか気持ちが落ち着くのは、木の持つ力と私が日本人であることの証なのかもしれません。

霧 島地区の成人式では一人ずつ自己紹介があり、照れくさそうに近況報告。その時一番盛り上がりつつあるのが保護者の皆さん。「〇ちゃんけ?立派になったね」「わー、きれいになったね」など、面影を探して大興奮。アットホームな雰囲気、とてもいい成人式でした(み)

大 根農家の南玉利さんは流ちょうな鹿児島弁と笑顔がすてき。鹿児島弁がよくわからない私は取材中、何度も聞き返す始末。それでも笑って応えてくれた。半ば無理やり頼み込んだ取材なのに、いつも笑顔で迎えてくれたご夫婦。次はもっと鹿児島弁を勉強して会いに行きます(う)

広 報マンになって1年とたたず、初の特集担当。周りの期待を背負い緊張の取材活動。多くの人たちの協力のお陰で、なんとか原稿が書けた。できあがった紙面を読み返してみる。なかなかいい。写真もうまく撮れている。あれ、僕が書いた原稿と撮った写真はどことだろう(は)

絆 のコーナーでお世話になった中村さん。遊ぶ時間もないほど奉仕活動をしています。だから入所者のおばちゃんたちの足の上に足を乗せたりすることも許します。だって、おばちゃんたちにとってもうれしそだったから。あっ、書くなど中村さんに言われてたんだった(た)

市長コラム 前田終止

逆境を力に!

旅行専門雑誌「じゃらん」を発行するリクルート社が発表した「人気温泉地ランキング2012」で、霧島温泉が「満足度」で全国一位に輝きました。前年の9位から大躍進。来訪したお客さまの95・7%が満足とご回答いただきました。昨年1月26日の新燃岳噴火による風評被害で観光客が激減。「負けてたまるか!」の危機感を持って霧島市商工会ではお客さまが少ない機会を活用し宿泊施設などの従業員へ「おもてなし研修」を実施。また、観光協会では温泉の無料開放や、「いつもどおりの霧島」を積極的にPRしました。この間、市民の皆さまや市外県外からも積極的な会合の開催や宿泊、ご寄付を含め応援や励ましの言葉をいただき、地域の方々も本当に勇気づけられました。人と人が支えあう力が試練や逆境をチャンスに変えました。逆境に立ち向かい、助け合う力や知恵を出せと新燃岳は問いかけたのではないのでしょうか。ミヤマクリシマは降灰を浴びながらも春に向けてほみをつけています。

育児相談や教室も好評です

7～8か月児相談

お座り・はいはい、離乳食、歯のお手入れなどの相談に加え、図書館から絵本のプレゼントや霧島市消防局による救急講話など盛りだくさんの内容で実施しています。

「乳幼児育児相談」

体重の増加・母乳育児・歯磨きの仕方・離乳食など育児の疑問やお悩みに対応いたします。毎月50人前後の来所があり、体重測定のご希望が一番多いようです。

「ぴよぴよ教室」

生後2～3か月の乳児を対象にした育児教室です。同じ医療機関で出産した方との再会や、育児情報の交換など、「ママ友づくり」には最適な場になっています。この教室で知り合いになった「マ

マ友」同士で子育て支援センターを利用することもあるそうです。

「もぐもぐ教室」

栄養士や食生活改善推進員が作った離乳食を展示し、分かりやすく離乳食作りが学べます。この教室に参加した後安心して離乳食を始める方もいらっしゃいます。



すこやか保健センターは、市民の皆さまが安心して子育てができるように応援していきます。お電話での相談もご利用ください。各日程は健康カレンダー!市ホームページにも掲載しています。

◎問IIすこやか保健センター ☎(42) 178